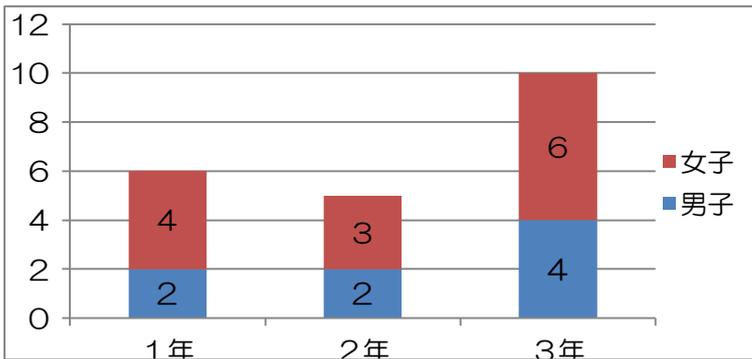


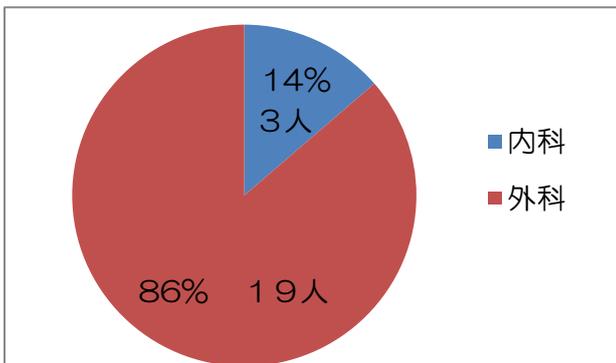
H27 体育祭 救護の記録

1 学年・男女別



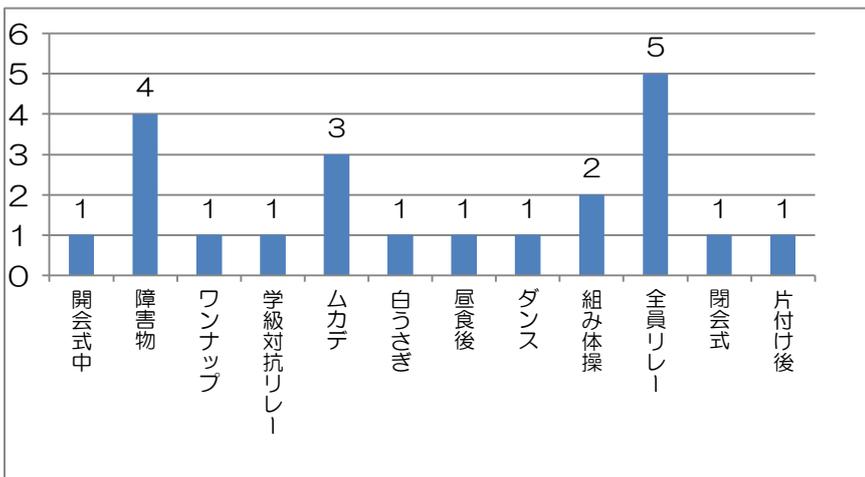
○どの学年も、男子より女子のほうが多かった。
○男子も女子も、3年生が多かった。

2 内科・外科



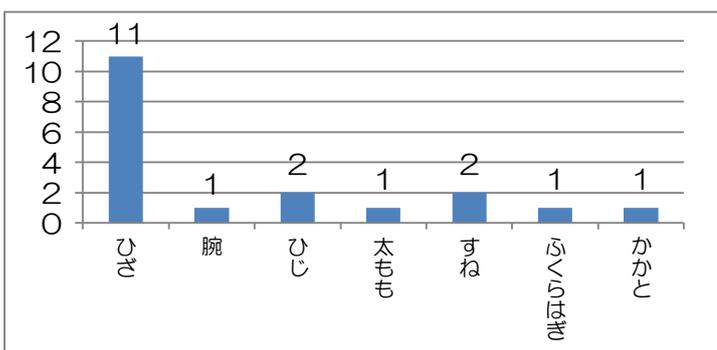
○内科的理由を訴えた生徒は、昨年度よりも少なかった。
(昨年度6人)

3 競技別人数



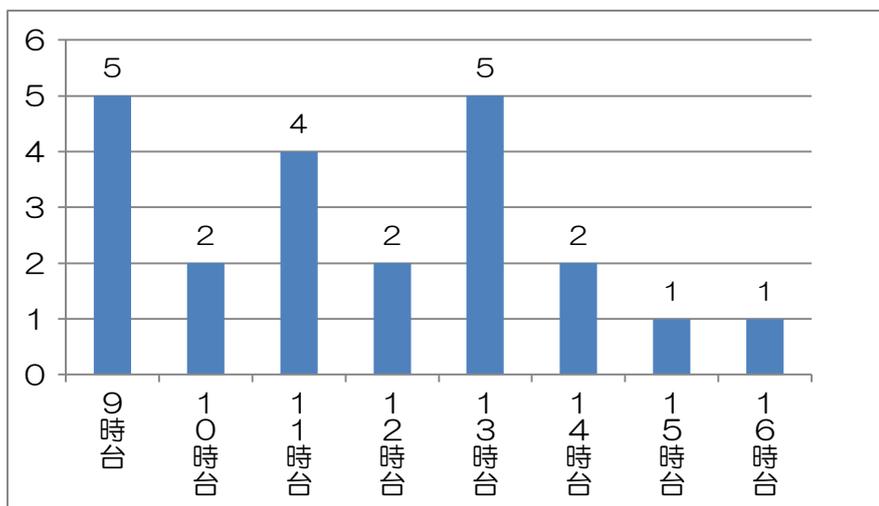
○全員リレー・障害物走でのケガが多かった。

4 部位



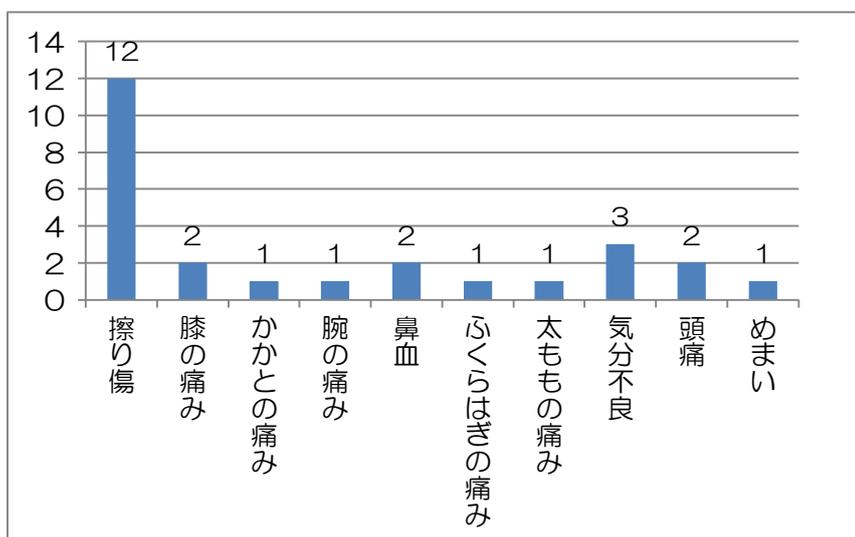
○ケガのほとんどが、膝であった。

5 時間



○9時台と13時台に多く、午前も午後も、スタートした直後の時間帯にケガや体調不良者が増えることがわかった。

6 ケガ・体調不良の内容



○擦り傷が一番多かった。

○捻挫や突き指は一人もいなかった。

*全体的に、ケガも体調不良者も少なかった。

*気温は30℃を超えたが、風があり午前中は直射日光が少なかったためか、熱中症の症状を訴える生徒は競技中はいなかった。

しかし、水分補給のペース配分を間違えて、午前中で水筒の中身がほぼなくなってしまった生徒がいた。その生徒は、午後、あまり水分補給をせず最後まで頑張り、片付け後に脱水状態で動くことができなくなりました。

*擦り傷の生徒は、きちんと水で洗ってから救護テントまで来ていたので、今後もまずは傷をしっかりと洗う指導をしていきたい。

*昨年度は、午前中の競技が早く終わったため、昼食を早く済ませてクラス練習を行っていたクラスが多く、それが腹痛やおう吐につながったようである。今年度は、「食べ終わっても〇〇時までには教室にいる」と全校で共通理解があり、昼食後の体調不良者はいなかった。練習したい気持ちもわかるが、食後は少し休憩させる時間が必要だと改めて感じた。